

記入例

学費延納特別猶予願【前期】

神戸学院大学学長 殿

【申請者(自署)】	提出日 2024年 6 月 10 日
	法 (学部)・研究科 法律 学科 専攻・コース 2 年次生 (該当に○) (該当に○)
	学籍番号 2123000 フリガナ 学院 はなこ 氏名 学院 花子
【保証人(自署)】	※大学に届出ている保証人 保証人確認方法:学内情報サービス>学生ポートフォリオ>連絡先情報>連絡先情報(学生本人以外)
	氏名 学院 太郎 本人との続柄 父

所定の期日までに延納金額の納入が困難となりましたので、下記の通り特別猶予の許可をお願いいたします。

記

1. 特別猶予を願い出る理由を記述してください

※内容がわかりにくい場合は書き直しを求めることがあるため、記述してください。

- ・納入計画は、学費をどのように支払うかわかるように記述
- ・猶予願の記入事項の訂正は、二重線を引き、その線上に学費延納に関する誓約の「本人」欄に使用した印鑑を押印（修正テープ・修正液は使用不可）し、空いている箇所正しい字を記入
- ・誤字脱字注意

(理由) 前期の学費を奨学金とアルバイト収入、親からの援助

影響で、4月からアルバイト収入が減ってしまい、7月1日までに納めることが困難になりました。

そこで今回、特別猶予願を申請することになりました。

(納入計画) 未納の学費は、父のボーナスと奨学金で、7月31日までに納入します。

なお、私は第二種奨学金を受給しており、6月から月額50,000円を40,000円に増額する予定です。

100,000円